



マンスリーたかつ

第71号

神奈川県立高津支援学校

令和6年1月25日発行

## スマイルの芽 「2024年もよい年にしましょう」

みなさん、あけましておめでとうございます。冬休みは楽しく過ごせましたか？

年明けから大きな地震や事故などの災害がありました。改めて安全・安心な生活、日ごろの準備の大切さを感じました。

ということで、明るい話題をひとつ。

昨年11月の学習発表会。川崎北分教室のみんなも体育館で、すてきな発表をしてくれました。その帰り道。分教室の友だち4人が、梶が谷駅に向かう交差点の歩道橋の上で、倒れているおばあさんを見つけました。つまずいて転び、顎を強く打っていたようです。4人はすぐにそばに行って介抱し、後から通りかかった保健の先生に助けを求めました。おばあさんは立ち上がれましたが、フラフラしています。そこで、保健の先生と4人でおばあさんの体を支える人、荷物を持ってあげる人と手分けをし、近くの自宅まで送ることにしました。おばあさんに「ゆっくりでいいですよ」など声を掛けながら歩いてくれた、と保健の先生が様子を伝えてくれました。



科学者のアインシュタインは、「だれかのために生きてこそ、人生には価値がある。」という言葉を残しています。しかし、人生なんて大きなことではなく、目の前のだれかのために今できることをする。分教室のみなさんは、日ごろの生活で心がけているからこそできているんだな、と感じました。

2024年もたかつのみんなで、いろいろなことに挑戦して、よい年にしていきましょう。

校長 山崎 嘉信



## 『小学部2年 校外学習(四季の森公園)12月14日(木)』

12月でしたが日差しも暖かく、快晴でお出かけ日和でした。さわやかな空気を感じながら自然いっぱいの公園の中を散策しつつ、目指すはジャンボすべり台！！どれくらいジャンボかというとなん



と全長54mもある長～いすべり台なのです。スタート地点は高台に位置しているので、森の中を駆け抜けながら山を下るような感覚です。高低差があるので、長いだけでなく、スピードもかなり出るので迫力満点でした。はじめはスタート地点の高さに思わず足がすくむ子どもたちでしたが、勇



気を出して一度すべると、そのあまりの爽快さに自然ともう一回すべりたいと思うようでした。しかし、またすべるためには当然長〜い階段を上らないといけないのですが、ジャンボすべり台の楽しさを知った子どもたちは長い階段も何のその！どんな長い階段でも一生懸命上り、時間の許す限り何回もジャンボすべり台をすべりました。

みんなの笑顔があふれる楽しい校外学習となりました。



小学部2年学年長 香西 仁美



## 『高等部2年 遠足(川崎水族館) 12月14日(木)』



高等部2年生は12月14日(木)にカワスイ(川崎水族館)に行ってきました。カワスイでは大きな魚、カラフルな魚、不思議な形の魚など様々な魚に出会い、みんな興味津々で見入っていました。魚の他にも鳥や猿、カメレオンや亀などいろいろな動物も見ることができて大満足でした。中でもアマゾンゾーンにいたカピバラには実際に触れることができ、恐る恐る



背中を撫でて「毛が固い！」と発見のあった生徒も。館内の見学が終わった後にはお楽しみ、お土産ショップに行って各自1,000円で好きなお土産を購入してきました。カワスイを出た後は、JR南武線、東急田園都市線を乗り継いで梶が谷駅へ。冬晴れの好天にも恵まれて気持ち良く歩き、いい感じでお腹が減ったところで昼食場所の梶が谷楽山に到着。あらかじめ自分たちで選んでおいた熱々の美味しい中華ランチに全員が舌鼓。



思い出に残る楽しい一日になりました。

高等部2年 竹内 政光



## 『川崎北分教室 ウィンターパーティー 12月20日(水)』

生徒会行事のウィンターパーティーは、毎年大変な盛り上がりです。今年も学習発表会が終わった途端に生徒会が準備を始めました。各学年と有志希望者のエントリーとともに練習が始まると、ウィンターパーティー一色といった雰囲気になりました。それだけでなく巨大なツリーや龍のオブジェを作成し、美術で作ったスタンドグラスも飾り、会場はとても華やかでした。エントリー



数がとても多く、教員は「午前中だけでは終わらないだろう





な・・・」と予想していたのですが、生徒会の綿密な計画とタイムマネジメントのおかげで、ほぼ予定通りに終わることができました。ダンス、劇、歌、クイズ、ゲームと、3時間たっぷりと楽しむことができました。

川崎北分教室長 三島 加津子

## 「進路」



今年度も残すところ2ヶ月。いよいよ大詰めです。高等部（分教室）3年生は新生活に向けて進路先との利用契約（企業の場合は雇用契約）や福祉施設利用のための受給者証の発行やサービス等利用計画作成などについてケースワーカーと手続きの確認を行います。

いよいよ社会人に向けての第一歩です。

2年生は年度末にかけて、3年生になってからの実習先を具体的に絞り込むこととなります。福祉的就労を目指す方も早い人は1月から現場体験実習が始まります。進路決定に向けての第一歩。これまでに経験した校内実習、そして現場実習を通じての本人の様子や意見、保護者の方の考え、担任の見解、進路担当の情報などをよく揉み込んで具体的な実習先を絞り込んでいきましょう。

本校1年生は初めての校内実習、分教室は2回目の校内実習があります。先輩たちの背中を見ながら自分自身で将来に向けて考えていく第一歩になることを願っています。

“進路は続くよ どこまでも”

それぞれのステージに応じて一步一步焦らず確実に前に進んでいきましょう♪



進路支援係長 櫻井 沢水

## 「食育」



本校保護者を対象に、給食試食会を12月14日（木）に行いました。希望された10名の保護者の方々にご参加いただき、児童生徒と同じように配膳から下膳までの流れの体験と、児童生徒の配膳下膳の様子を見学していただきました。当日のメニューは、ごはん・牛乳・筑前煮・さつま汁・みかんゼリーという和食献立でした。多数の方から「おいしい」という感想と給食に対する感謝の言葉をいただきました。

また、定番の献立ではなく、変わり種の献立やカレーやキムチチャーハン等の辛い献立を食べてみたいというご意見もいただきました。これらの言葉を励みに、これからも安全・安心でおいしい給食づくりに取り組んでいきます。給食試食会への参加が難しかった保護者の方にも当日の配付資料をお渡しすることができますので、ご希望の方はご連絡ください。



栄養教諭 根本 佳奈